

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	502 レンタサイクル事業						
予算科目	01-080401-20	自転車のみちづくり推進に要する経費				担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進
市長公約						係名	都市計画部総合交通政策課サイクルコ
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	全て委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例					SDGs	03すべての人に健康と福祉を
							11住み続けられるまちづくりを
							13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、来訪者
目的	レンタサイクルの貸出をとおして、移動の利便性の向上を図り、また、つくば市中心市街地や筑波山麓地域、つくば霞ヶ浦りんりんロード沿線地域等のビジネスや地域振興に寄与すること。
概要 (取組内容)	つくば駅及び筑波山口で自転車の貸出業務を実施する。 貸出しに当たり、申請書受理及び利用料金の徴収等を委託し、自転車の修理・点検、日別・月別利用台数調査を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,269	2,061	2,057	2,057	
	決算額	(千円)	1,372	2,000	1,762	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-1,092	2,000	-897	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	983	0	0
		その他	(千円)	2,464	0	1,676	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等による周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	レンタサイクル利用台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,400.0	5,500.0	3,600.0	3,750.0	3,900.0	4,050.0
	実績	4,945.0	3,464.0	3,583.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば駅及び筑波山口での自転車の年度内貸出数						

2	指標名	レンタサイクル利用率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	32.5	25.0	26.0	27.0	28.0
	実績	25.0	23.8	23.7	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	レンタサイクルの総台数に対する1日当たりの利用率					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	周知・PRを行い利用者数を増加させるとともに、シェアサイクル事業の実施に伴い利用動向を把握し、レンタサイクルのより効率的な運営に努めた。
成果	つくばセンターで3,120台、筑波山口で463台の貸出実績となった。緊急事態宣言等により45日の休止があり、また、まん延防止等重点措置期間は不要不急のレンタサイクル利用を控えるよう掲示を行ったが、全体的な利用総数は回復傾向にある。今後、社会情勢に併せた適正な運営を見極めていく必要がある。
課題	<p>業務</p> <p>令和3年度から事業開始したシェアサイクルとの移手段としての役割分担や、中長期的なレンタサイクルの位置づけや事業規模を検討する必要がある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>自転車の老朽化による入れ替えや自転車置き場の環境整備にコストがかかる。</p>
改善目標	周知・PRにより利用者数を増加させていくとともに、シェアサイクル事業の利用動向を引き続き把握し中長期的な事業計画を検討していく体制を構築する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	503 広域レンタサイクル事業					
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費			担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車安全利用促進計画			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					11住み続けられるまちづくりを	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民、来訪者
目的	広域レンタサイクルの貸出により、市域をまたいだ広範囲の移動における利便性を向上させ、観光客や地元住民が地域を周遊する動機を誘引することで交流人口の拡大と地域経済の活性化等を図る。
概要 (取組内容)	茨城県、対象地域の14市町村、国、企業、その他関係団体で構成する、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の中で県、関係8市町と広域レンタサイクル部会を構成し、レンタサイクル乗り捨てシステムの事業を展開していく。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	985	985	985	985	
	決算額	(千円)	985	830	830	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	985	830	830	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	705	684	709	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	0.00	10.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	広域レンタサイクル利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,600.0	2,700.0	3,000.0	3,300.0	3,500.0	3,700.0
	実績	3,115.0	3,044.0	3,161.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	広域レンタサイクル事業の利用者増のため、市域をまたいだサイクリングコースの構築について茨城県とともに検討を開始した。	
成果	つくば霞ヶ浦りんりんロードのPRのためにつくば市各施設でサイクリングマップを設置するなどPRを行った。 その結果、令和2年度にはつくば霞ヶ浦りんりんロードの利用者数が10万人を超えており、令和3年度も引き続きの増加が見込まれる。	
課題	業務	新型コロナウイルスの終息を見据えてつくば霞ヶ浦りんりんロードの認知度を高めていく必要がある。貸出業務を単に行っているだけでなく、つくば市の経済効果につながる施策が必要である。
	組織、予算等	つくば市内で貸出を行う場所について、より適正な場所を見極める必要がある。
改善目標	市域をまたいだサイクリングコースの構築を進め、つくば霞ヶ浦りんりんロードの認知度向上に寄与する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	567 自転車のまちづくり推進事業						
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費				担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約	62-1	62-2	62-3	88-2	係名		
戦略プラン	II-5	2	1	サイクルモビリティマネジメント事業の推		新規・継続	継続
	II-5	2	2	自転車が快適に利用できる環境整備		事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
						11住み続けられるまちづくりを	
						13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民、市内に在住・在勤・在学する者、来訪者等
目的	クルマから自転車への転換を推進する。
概要 (取組内容)	環境に優しく、健康増進にもつながる自転車を市内の重要な交通手段の一つとして位置づけ、つくば市自転車安全利用促進計画に基づき、自転車の安全で適正な利用を促しつつ、市内の自転車利用の向上を図るため、安全教育や走行環境の整備、自転車通勤の推進などの各種取組を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	9,819	24,669	253,939	253,939	
	決算額	(千円)	1,208	0	25,949	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,208	0	9,876	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	13,320	0	0
		その他	(千円)	0	0	2,753	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,317	7,333	7,361	7,361	7,361	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	216.67	216.67	216.67	216.67	216.67
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	自転車施策のチラシ発行、HP掲載による市民周知
企画・立案、計画	自転車のまちつくば推進委員会への市民委員参加
実行	SNSページ「つくばサイクル」での市民紹介
評価、検証	自転車のまちつくば推進委員会での市民委員による自転車施策検証

指標の推移

指標名	歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	57.0	0.0	0.0	0.0	57.0
	実績	51.4	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-5-②)自動車から自転車への転換の推進) 自転車施策に関するアンケート調査(5年に1度)の歩行者、自転車、自動車の共生に関する意識(共生できている割合) ※R1年度に実施					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	人員不足解消のための業務の3M(ムリ・ムダ・ムラ)の削減について、兼任職員により広報活動を行うなど外部委託を図った。 また、他自治体との連携を強化し、周辺自治体を俯瞰した自転車施策の展開に努めた。
成果	(仮称)つくば市自転車活用推進計画の策定を目的とし、自転車のまちつくば推進委員会の委員の任期満了に伴い新たな体制を構築することができた。 旧筑波東中学校自転車拠点施設整備に関し、校舎改築工事及びBMXコース整備工事の設計委託を行った。 つくば市シェアサイクル実証実験事業を開始した。
課題	業務 旧筑波東中学校への自転車拠点施設整備や自転車のまちつくば推進委員会の実施形態の変更、また新規に自転車イベントを実施すること等により、室内業務が適正に運用できないおそれがある。 組織、予算等 業務量に対する人員不足が続いており、業務量の削減または人員の適正な配置の必要性が高まっている。
改善目標	業務ひっ迫により通常業務が機能不全に陥らないようにするため、日ごろより業務量の削減に努め、積極的に業務の効率化を図る必要がある。 また、上司へのハウレンソウを適正に行い、業務方針変更の頻発や業務の手戻りを可能な限り避ける。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	自転車を通じたコミュニティ形成の機運を醸成するため、今後自転車に関するイベント開催等の新規事業を必要がある。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	044 シェアサイクル					
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費			担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約	62-2			係名		
戦略プラン	II-5	2	3	サイクリングを楽しむためのサービス環境	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画				事業期間	単年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例				SDGs	03すべての人に健康と福祉を
						11住み続けられるまちづくりを
						13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、市内に在住・在勤・在学する者、来訪者等
目的	移動手段としての自転車の利用促進及び移動の利便性向上のため、来訪者や在住者・在勤者の短距離移動手段としたサイクルシェアリングを実施する。
概要 (取組内容)	シェアサイクル実証実験委託事業の受託者を選定の上、利用料金・ステーション設置場所・システム等準備の準備をおこない、実証実験事業を開始する。 事業開始後は、利用データの分析や、利用者の意見等を踏まえ、利便性向上を目指したステーションの移動等の改善を適宜実施する。

コストの推移

項目		令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	15,687	8,422	8,422	
	決算額	(千円) 0	0	11,090	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 0	0	4,990	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	5,023	0	0
		その他	(千円) 0	0	1,077	0	0
人件費	人件費計	(千円) 0	1,467	2,294	2,156	2,156	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.00	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	43.33	100.00	43.33	43.33
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシ、HPによる周知
企画・立案、計画	シェアサイクル名称公募
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	シェアサイクルの導入 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(戦略プランII-5-②自動車から自転車への転換の推進) 令和3年度に事業開始をする。					

2	指標名	1日当たりのシェアサイクル利用者数 (人/日) ()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	20.0	27.0	37.0	50.0
	実績	0.0	0.0	31.2	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	シェアサイクル事業開始後も、運営していく中で発覚したQRコード読み取り不可等の課題を委託事業者との協働により解決した。	
成果	当初予定どおり、令和3年10月のシェアサイクル事業開始を実現し、3年間の実証実験を開始することができた。 また、1日当たりの利用件数は30台/日を超えており、当初の目標値であった20台/日を達成するのみならず想定以上の市民の利用を実現している。	
課題	業務	サイクルステーションの適正な配置を検討していく必要がある。また、サイクルステーションへの放置自転車等について対策を講じる必要がある。
	組織、予算等	本事業に係る一般財源の支出を圧縮するべく、令和3年度から地方創生推進交付金の採択を受けている。交付金の支出を適正に受けるため、事業内容に留意する必要がある。
改善目標	委託事業者とともに、運営上の課題について協働により解決を目指し、さらなる利用者数の増加を目指す。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	シェアサイクル事業において市民の利便性をさらに向上していくために、サイクルステーションを増設して公共交通網を充実させる必要があるため。	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	060 筑波東中跡地へのサイクリング拠点整備事業					
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費			担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約	62-1	88-2		係名		
戦略プラン	Ⅱ-5	2	2	自転車が快適に利用できる環境整備	新規・継続	新規
	Ⅱ-5	2	3	サイクリングを楽しむためのサービス環境	事業分類	自治事務（任意）
	Ⅱ-5	2	1	サイクルモビリティマネジメント事業の推	事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例				SDGs	03すべての人に健康と福祉を
						11住み続けられるまちづくりを
						13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、来訪者等
目的	旧筑波東中跡地へサイクリング拠点を整備することで、市内外のサイクリストを誘客し地域振興を実現すると共に、市民の自転車利用の機運醸成を図ることで、車から自転車への転換を推進する。
概要 (取組内容)	ナショナルサイクルルートに指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードや、ヒルクライムを楽しむサイクリストで賑わう不動峠からほど近い旧筑波東中へサイクリング（自転車）拠点を整備することで、つくば市内を通過するのみであったサイクリストに滞留してもらい地域振興を実現する。また、サイクリストの増加により、市民の自転車に対する親和度が高くなることで、市民の自転車利用を後押しすることができる。更には、保有資産（廃校）の有効活用にも資する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	2,915	234,439	10,000	
	決算額	(千円)	0	0	14,601	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	14,601	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	7,564	10,981	10,981	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	1.00	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	300.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	住民説明会の開催による地域住民への事業理解促進
企画・立案、計画	地域住民主体による自転車拠点施設内での企画
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	サイクリング拠点への来訪者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	3,000.0	5,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	令和 5 年度中頃に完成予定のサイクリング拠点利用者数を集計						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度事業評価なし	
成果	旧筑波東中学校への自転車拠点施設整備に向けて、ジオパーク室をはじめとした関係各所との協議を重ねたほか、地域住民への説明会実施等により事業を進めた。かつ、設計委託業務を行って令和4年度に工事開始できる準備を整えた。	
課題	業務	自転車拠点施設整備のための業務が膨大になることが想定されるため、適切に対応していく体制が必要になる。
	組織、予算等	自転車拠点施設整備に対して地方創生拠点施設整備交付金の採択を受けているため、事業費の支出等について、適正な交付を受けられるよう留意する必要がある。
改善目標	旧筑波東中学校跡地への自転車拠点施設整備工事について進捗管理を行い、令和4年度中の工事完了を目指す。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	令和4年度中に校舎改修工事やBMXコース整備工事を行うなどして、旧筑波東中跡地への自転車拠点整備を本格的に進める必要があるため。	